

📷 7月定例会のご案内

「質疑応答」

質疑応答になります。質問を持ち寄って大いに盛り上がっていきましょう。

開始時間をテスト的に変更しておりますので
お間違えのないようご注意ください！

次回定例会は

日時 2019年7月29日（月）19時～21時

場所 日暮里サニーホール 第3会議室

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5

ホテルラングウッド5階 03-3807-3211

JR・京成日暮里駅より徒歩5分

👥 6月定例会のご報告

「上映会」

鎌倉市大船にある弊社教室「あっぷるこあ」での初の定例会となりました。みなさま遠い所からありがとうございました。

各会員の持参・内容は以下の通り。

鈴木…バイオリン、できたてホヤホヤのものを、オープニング映像はたっぷりと作るほう。

脇田…小劇場演劇。商品にならないレベルの残像がある映像だったが、オーサリングまでの変換方法をかえることで解決。

近藤…幼稚園運動会。300人という大規模園で購入は100枚くらい、全員が満遍なく映るように配慮して撮影。小学校学芸会、こちらも規模が大きいためマイクを多めに配置し、子どものセリフをしっかりとる。

野上…自分史ビデオ、こういう分野の需要もありそう（高橋）。

吉岡…音楽ライブ、客席最後方からで撮影場所の確保が難しかった。

高橋…幼稚園の発表会、DVDの画質に納得がいかなかったがペガシスのプラグインが優秀で採用詳細はこちらで、<http://tmpgenc.pegasys-inc.com/>。

佐藤…建築関係、1年かけて撮影（毎月1回）、巨大建築物のためドローンを駆使する。

上河…バレエ、上河さん本人撮影ではないが、カメラワークにすぐれたスーパーカメラマンの映像拝見、皆で「すごいなあ」と感嘆することしきり。

以上敬称略

文責：脇田



✍️ 会員コラム

高橋さん「西湘のビデオ屋稼業」

吉岡さん「よっしーのお手伝い日記」

野上さん「ビデオマンの挑戦（7月号）」

が続きます！

（文責各筆者）

西湘のビデオ屋稼業

2019.7月 高橋 昌一

(含むことあり：個人的、感覚的話し)

●6月会報にも載せた「撮影中突然停止」したカメラのNX5J。二週間先に次の撮影が控えており、メーカー一点検に出したとしても撮影日に間に合う保証もないと判断。停止したカメラは購入して10年近く立つこともあって、少々考えたが新規にHXR-NX5Rを購入。リモコンも1台必要だったので、前から気にかかっていたリーベックのZFC-Lもついでに購入した。

(ZFC-Lを購入した理由はズームレバーのあの尖がっている形状。私の場合、パン棒の先端を手のひらに当てて、そこからズームレバーを親指と人差し指でつまんだり、当てたりしながら操作している。これは前会長の奥川さんの操作を見習ったものだ。ZFC-Lのレバー形状は思った通り、何かとより操作具合がよかった)

早速届いたカメラを横に置き、集中して取説を読破。理解や処理できない項目も多かったが、可能な限り以前のカメラと同じ設定になるよう調整し、次の撮影に臨んだ。

撮影本番では全く違和感なく撮影が出来た。SDメモリ2枚差しゆえバックアップも、5Jのフレームよりは気軽に感じる。そして途中で「あれっ？」と感じたことが一つ。それはズーミングの滑り出しが以前のカメラよりは何かいい感じではないか。いつもよりじっくりとスタートができた。これはカメラによるものかリモコンによるものなのか今はまだわからないが、次回の撮影は少々楽しみ。その時はもちろんソニーのリモコン(RM-1BP)も試してみるつもり。

●予想以上に健闘したカメラ

運動会におけるグランド全景の使用頻度はわずかだが、撮ってあれば何かと重宝することも少なくない。5月の運動会では、グランド全景用にとソニーの民生ハンディカムHDR-CX680を使用してみた。

CX680は片手の上にチョココンと載ってしまう程度のサイズ。このサイズ感は特に気に入っているが、ビューファインダーも無く、液晶モニターも何か色が悪い。各調整もメニューから入って行う勝手の悪さだが4万代ではもちろん納得の範囲。逆をいえば「オート撮影」に思いきれるカメラ。

今回は校舎バルコニーに無人設置、出来るだけ空を入れないようにしながら構図はシビアに取る。設定はAEシフトをいじる程度でほぼオート。microSDメモリカードと内蔵メモリ(各64G)を午前と午後で切り替えて回しっぱなし。電源はコンセント。この余裕の64GとAC電源での安心感は重要ポイント。

撮影終え帰宅。早速映像確認をしてみると予想(価格)以上のクオリティーについてニンマリとしてしまう。

よっしーの休日(6) よっしーのお手伝い日記 番外編

アソシネット株式会社 吉岡

この頃、始めたことを2つ。

① ビデオ撮影営業のダイレクトメール

ビデオ撮影のお手伝い。毎回、立ち立を視野に、あれこれ考えながら、お手伝いをしている、つもり。カメラ機材も増えたこともあるし、メインカメラの撮影機会もだいぶ増えた。

去年あたりから考えていたが、この5月、6月、近隣の学校へダイレクトメールを送付し始めた。ビデオ撮影、いかがですか？という営業メール。

近藤さん(ビデオタイム)が行なってくれた営業の講義が、きっかけになる。また、この講義を受けて、他の会員の方がお客さんを取れたことも、私の意識の中では大きかった。

案内状とパンフレットを同封する。案内状は、近藤さんが講義の中で教えてくれた文面を、ほぼ丸パク・・・参考にさせていただいた。

元がSEなので、営業も、お金の駆け引きも苦手である。が、そうも言ってもらえないだろうと、独立したときから決めてはいたけど、まあ、なかなか治るものでもないね。少なくとも、苦手と思わないように自分をだましている。まずは、一歩。

② トレーニングジム

ホント、体力の無さを痛感した。

運動会等の体力系の撮影が、土曜・日曜と2日間続いたら、もうへっへっ。もっとも、初日で もうすでにへっへっになっている。2日間、実際はへっへっへっへっ～なのだ。次の日は、溶けたチーズのように ただひたすら眠る。

だが、これでは いかん と、体を鍛えようと思い、(ハードルが低そうな)市が行なっているトレーニングジムに通うことにした。

3日に1回は 行ってみることにする。当面、半年。できれば1年。私の場合、継続して行なうようなことは、具体的な目標回数を持った方が続けられるようだ。

トレーニングの半分(1時間)は、ウォーキングマシンやペダルを漕ぐ有酸素運動。もう半分は、器具を使った筋トレ。都合2時間だが、けっこう みっちりやってる。最初は器具を使って、面白くやっていたが、そのうち、ダンベルやら自重の腹筋やら、だんだん、原始的な方法に移行してきてるね。

終わった後は、体脂肪率とかを図る器具もあり、出てきた数値をパソコン(エクセル)に入れている。SEの私は、こういう統計や解析は大好きなのだ(笑)

とりあえず、ね、体力系の撮影、2日間に耐えられる体力は得たい。

ビデオマンの挑戦 (7月号)

八王子映像ビデオマン : Isomitsu Nogami 2019.6.29

先月号に SunDisk の Ultra 3D SSD を購入したことを記事にした。その使用感について一言触れたい。ハードディスクのフォーマットだが Windows と Mac の両方で使う場合はネットで調べてみると次のような形で使用するべきだ。exFAT でフォーマットを行えばどちらでも問題なく使用できる。

HDDのフォーマット形式について

フォーマット形式まとめ

	NTFS	HFS+	FAT	exFAT
対応OS	Win読書き Macは読み込みのみ	Mac読書き	Win読書き Mac読書き	Win読書き Mac読書き

使用感であるが書出し読み込み両方とも短めなファイルでは従来の HDD と比較して抜群に早くなったという感じはしない。それでどんな時に感じたかテレビ録画にしてあった映像をカメラに録画 (2.5 時間くらい) しそれをファイルカットで読み込み MP4 または MOV で書出した時に従来より圧倒的に早い。500G で 7,380 円費用対効果 OK だ。



2019/06/01に配達しました



2019版【USB3.0】 2.5インチ 9.5mm/7mm厚両対応 HDD/SSDケース ssd外付けケース SATA I / II / III対応 UASP対応 Windows/Mac 工具不
販売: UbiUki-japan
返品期間: 2019/07/01まで
¥ 1,399

電源も不要である。ただフォーマットの時はネットを参考にさせて頂き問題なく使用出来る。時代は進化している。ビズネットへ記事を投稿していると世の中は広いようで狭い、仕事の引き合いが来た。即座に無料でもお引き受けいたしますと言ってしまった。そうなる DVD・BD を何枚焼いていくらという形では無いような要はイベントを盛り上げる手段で依頼されたような、そうそう既に購入してあるプロジェクターやマイク、スピーカーを使ってもらえるのではないかな。もう購入してあるので使っても使わなくてもどちらでも OK ですというゆるやかモードだ。



ここで上手くマイク&スピーカー350W×2、プロジェクター (カメラの投影 HDMI 経由) が活用できれば私の生まれて初めての仕事となる。最も私には日本理容美容教育センター15年間勤務し全国研修会などでイベントの方法については実績がある。ステージを作るという裏方で自信があるという意味ですが(笑)

ビズネット (日本映像制作者協会) に入ってもまもなく2年目になろうとしています。仕事があまく成功致しましたらイベントが盛り上がったかどうかの報告の続きを投稿させていただきます。 To be continued 野上五十満